

授業科目	子どもと人間関係				単位	1		
履 修	選択	関連資格	幼二種免 保育士		ナンバリング	CH11303J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP3-2			
担当教員	命婦 恭子							
授業概要	領域「人間関係」の指導の基盤となる、乳幼児が人と関わる力の育ちについての専門的な知識を深める。乳幼児の人間関係を取り巻く現代的な課題についても理解する。園生活における集団づくりやグループ活動、トラブルになりやすい問題行動について実践事例を参照しながら理解する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 乳児期の人と関わる力の発達について、身近なおとなとの関係から説明できる。 2. 乳幼児を取り巻く人間関係の現代的特徴とその社会背景を理解し、人間関係を築く力の発達の意義について理解している。 3. 幼児期の人間関係の発達について、園生活における保育者との関係、子供同士の関係、集団の花奏の育ちなど子どもの姿と合わせて理解している。 4. 自立心や協同性の育ち、道徳性・規範意識の芽生えについて、発達の姿と合わせて説明できる。 5. 家族や地域との関わりについて、発達の姿と合わせて説明できる。 6. 人間関係を築くために必要な基本的なスキルについて理解している。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	60	0	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			40		20		60	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)			20		20		40	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 乳幼児を取り巻く人間関係の現代的特徴とその社会背景についての知識を有している。 2. 人間関係を築く力の発達の意義について子どもの姿と照らしながら理解している。 3. 人間関係を築くために必要な基本的なスキルについて理解し、保育現場での実践に意欲的である。 				<ol style="list-style-type: none"> 1. 乳幼児を取り巻く人間関係の現代的特徴とその社会背景について、基本的な事項を理解している。 2. 人間関係を築く力の発達の意義について基本的な事項について、子どもの姿をイメージしながら理解している。 3. 人間関係を築くために必要な基本的なスキルについて理解している。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション・領域「人間関係」について 幼稚園教育要領と保育所保育指針でとりあげられている「人間関係」について理解する	講義	復習:授業内容の振り返り	30
2	人間関係の発達 子どもの発達段階ごとの人間関係のあり方について理解する	講義と演習	復習:授業内容の振り返り	30
3	子どもの人間関係を取り巻く現代的課題 都市化と家族のありかたの変化とそれともなう子どもの人間関係の変化と課題について学ぶ	講義と演習	復習:授業内容の振り返り	30
4	個の発達と自立心の発達 乳幼児期の個としての心理的発達や自立心の発達について理解する	講義と演習	復習:授業内容の振り返り	30
5	子どもの共感性や道徳・規範意識の発達 共感性の発達を起点に、道徳や規範意識、協同性の発達について理解する	講義と演習	復習:授業内容の振り返り	30
6	園生活で形成される人間関係 集団の中での社会性の発達について事例をもちいて学ぶ	講義と演習	復習:授業内容の振り返り	30
7	地域の中での子どもの育ち 家庭生活や地域社会の中での子どもの人間関係の発達について理解する	講義と演習	復習:授業内容の振り返り	30
8	授業のまとめ 共感性をもって人とかかわることや自我の抑制、人間関係についての学びをまとめる	講義 ワーク	予習:授業内容の振り返り	60
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「保育の心理学」や「子どもと言葉」において、子どもたちの認知的発達や言語習得などについて学習しておくことが望ましい。			
テキスト	大場牧夫・大場幸夫・民秋言 2021 新訂子どもと人間関係 萌文書林			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	岩立京子 編 2018 新訂 事例で学ぶ保育内容 領域 人間関係 萌文書林 菊池篤子 2019 ワークで学ぶ保育内容「人間関係」 みらい 『平成 29 年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領』チャイルド本社 『保育所保育指針解説』フレーベル館			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	子どもたちの人間関係について学ぶためには、知識の修得だけではなく、実際に子どもたちの行動を観察して人間関係のあり方を理解する力を身につけることが必要です。日頃から、自分が体験する人間関係について、立ち止まって考えてみると、授業内容の理解に役に立つと思います。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	レポート 60%、その他の提出物 40%で評価します。			

